



片之坂歯科
各種健康保険取り扱い
アウディモスレ

入居者募集中
新洋ハウス
0722-77-4888

P
お客様専用
IKECHU

スーパー
イケチ





送達柳小使

5月

柳もす

カラオケ
CUBE DAZUR

快活
CLUB
コミック
インターネット

オンラインダーツ投げ放題

快活
CLUB
コミック
インターネット

24h OPEN
オンラインダーツ
内完全分庫

ニサンザイ古墳 Nisanzai Tumulus

ニサンザイ古墳は、百舌鳥古墳群の南東端に位置する、前方部を西に向けた前方後円墳です。百舌鳥古墳群の大型前方後円墳の中では最も新しく、5世紀後半に築造されました。

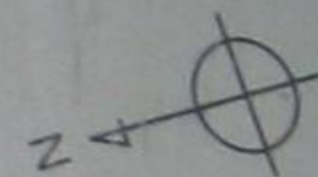
墳丘の規模は、全長約290m、後円部径約156m、後円部高約24m、前方部幅約226m、前方部高約22.5mで、日本第8位の大きさです。前方部が大きく広がった墳丘は3段に築かれ、両側のくびれ部には造り出しがあります。現在は一重の濠ですが、かつてはその外側に二重目の濠が巡っていました。埋葬施設や副葬品の内容はわかりません。周囲には、聖塚古墳・舞台塚古墳など、陪塚と考えられる小古墳が点在しています。

墳丘は、天皇陵の可能性があるととして「東百舌鳥陵墓参考地」とされ、宮内庁が管理しています。誰が葬られているかは不明ですが、仁徳陵古墳の築造以降、5世紀後半に限れば日本最大の古墳であることから、当時の大王の墓と考えられます。

The Nisanzai Tumulus is a keyhole shaped burial mound constructed in the latter half of the 5th century. It is the 8th largest tumulus in Japan, and is 290 meters in length. The tomb's furnishings are yet to be unveiled. However, it has been confirmed that the tumulus was surrounded by double moats.

The Nisanzai Tumulus is the largest amongst the ones built during the latter half of the 5th century. It is therefore thought to be the burial mound of the emperor of that time.

発掘により推定される
二重濠（点線部分）



ニサンザイ古墳測量図

図所蔵 宮内庁書陵部
図出典 『陵墓地形図集成』「東百舌鳥陵墓参考地之図」学生社 1999年
一部加筆・修正

堺市・堺市教育委員会



快活
CLUB

コミック
インターネット

24h OPEN

店内完全分煙





























本名内水

伊之吉
也

明治三十八年一月一日

飛法室利生信女

了

東

南無阿弥陀仏

先祖

先祖代々墓

釋尼智昭